

宿自由化に関するアンケートのまとめ

1. 総合解釈

自由化にするのに対し、賛成反対の比率は大体半分ずつ。大学によって状況は異なるようで、比較的少人数大学は自由化に賛成、大人数の大学は反対を取るケースが多い。また多くの女子大では宿を予約する手間が大きくなるということで反対となっている。

自由化に伴った問題と対応としてはいかに記す。

- ・宿泊強制はよくないが、日本旅行による宿の斡旋の道は残す
- ・テレイン間の移動手段を提示する
- ・食事の時間に対する制約（しかし大体の宿は頼めば早く出してくれるはず）

2. アンケートのまとめ

◎北東学連

北海道大学

①自由化に、賛成なのは5人中3人でした。

②起こりうる問題点としては

- ・宿の確保に失敗した場合、高い or 会場から遠い場所に宿泊することになる
 - ・自由化した場合、インカレ当日のような朝早くにはしっかりと朝食を摂る事は困難で、コンディションの調整が難しい場合がある
- などの意見が出ました。

③有利に働く点としては

- ・宿泊料金が安価な宿に泊まることができ、全体として掛かる金額を少なくすることが出来る
 - ・料金を理由に参加を躊躇していた人が、参加しやすくなる
- などの意見が出ました。

岩手大学

①：反対（幹部7人のうち5人が反対）

②：問題点、宿がとれない可能性や、移動手段が確保できない可能性がある。

③：良い点、安い宿がとれる、時間の制限が少ない（バスの時間など）。

岩手県立大学

賛成（12/17）

問題点

- ・開催地が遠い場合は負担が大きい

よい点

- ・人数が少ないため、宿の確保にはそれほど苦労しない
- ・安いところに宿泊することができる。

その他

- ・斡旋は欲しい

宿自由化アンケートまとめ

宮城学院女子大学

①宿自由化に賛成 or 反対

11 人中 7 人賛成

②自分の大学で起こりうる問題点

- ・ 渉外の負担が増える
- ・ テレインに近い宿がとれない
- ・ 朝食を早く出してもらえないかわからない
- ・ 安い宿の取り合いになるので、早く予約しなければならなくなる
- ・ 参加するか悩んでいる人がいるとなかなか宿を決められない
- ・ 宿をどこにするか悩み、直前まで決められない
- ・ 人手がないので宿を探す役職を他の役職と兼任しなければならない
- ・ 東北大と宿が別になり MG だけになると、何か問題が起こった時にうろたえそう

③自分の大学で有利にはたらく点

- ・ 宿泊費が安くなる
- ・ 宿泊費が安くなることで参加者が増える
- ・ 少人数なので楽
- ・ 風呂が混まない
- ・ 新入部員との交流が持てる
- ・ 自分の学校に合った宿が探せる

例) いっぱい食べる人が多いから食事はバイキング形式 etc

東北大

賛成 4 1

反対 3 6

保留 2

計 7 9

【問題点】

- ・ 宿探しが大変で、大人数の宿が取れない危険性がある
- ・ 複数の宿に分散することになるかもしれない、ミーティングが不便に
- ・ 宿代に差が出る
- ・ 宿が取れないときの危険性→最悪参加不可能になることも
- ・ 各大学の選手の管理が難しい
- ・ 渉外局の負担が増える
- ・ 東北大のほとんどが参加しにくくなる
- ・ 会場間移動に手間がかかる
- ・ バスのルートはどうするのか
- ・ 1 年以上前から予約しないといけなくなる？
- ・ プロに仕事を任せた方が良い
- ・ 開催地による各大学の差が生じる・慣れてない分ミスが起こるのでは？
- ・ 遅刻や緊急事態が起こった時に対応しづらい
- ・ リーダーに負担集中。たとえば事故が生じたときの連絡とか
- ・ 小さい部活からしたら、まとめて宿をとってもらえた方が楽なのでは？
- ・ 建て替えが大変になる
- ・ 全員がとまれているのか把握が大変

宿自由化アンケートまとめ

【メリット】

- ・宿のランクを自分で決められる
- ・参加費が安くなる？
- ・コスト削減
- ・移動手段・時間・宿泊費など様々なことを考慮して宿をとれる
- ・人数の少ない大学の負担が減る
- ・選択権がクラブにあること

【その他】

- ・旅行会社に頼むかどうか自由性にすれば良い→割高になるかもしれないけど仕方ない
- ・日本旅行以外の可能性
- ・これによって参加者数が増加するのであれば賛成
- ・年2回なので、インカレ代くらいためてほしい
- ・東北大としては反対。北東学連としては賛成
- ・日本旅行との関係はどうなるのか？協賛サポートはもらえる？
- ・バス代も含めての参加費は安くなるの
- ・インカレのためを考えると安い方がいいし、多くの全国のティアに楽しさを知ってほしい
- ・自分は申し込むだけなので、渉外の人の意見を聞くべき
- ・自由化すれば単純に参加者が増えるかどうか疑問
- ・インカレの存続が難しいのなら、変わる必要があり、その一つの方法として自由化をやってみるのはいいと思う
- ・今年の場合、開催地が遠いので自分たちで探しづらい高くなってもいいから、多少高くなっても旅行会社に任せる方がいいのでは？
- ・安く抑えたいのなら、インカレ申込時に宿を希望しないという選択肢を作るのは？
- ・東北大とか人数に多い大学に限ればいいのかも

福島大学

賛成 (3/3)

問題点

特になし、人数が少ないため宿の確保が容易

よい点

宿泊費を抑えることにより、参加のハードルが低くなる。

大規模な大学と同じ宿になることが避けられて、肩身の狭い思いをしなくていい。

◎関東学連

茨城大学

①自由化には賛成です。（ほぼ全員が賛成でした）

運営側の情報公開が早ければ自由化しても問題ないと思われます。

②自由化で起こりうる問題点としては、
宿の係りの人に負担がかかること。行動が遅くて会場近くの宿に泊まれない。

③有利に働く点

特にはないが自分たちで決めた宿であればその宿がたとえ質が低くても、あるいは会場が遠くても納得はできる。

全ては大学側の自己責任となるため。

筑波大学の日暮です。

・アンケートフォーマット

①自由化について---賛成（全員）---

宿自由化アンケートまとめ

- ー全体的にコストが高い
- ー足柄インカレのとき、宿と会場が遠かった。大人数だと宿が特レインから離れることが少なからずある。結局朝が早くなり、朝が楽という、宿泊の意義が失われる。
- ー宿の格差、食事とかかなり不満。同じ金額なのに。

奨学金をもらっている学生の意見として

- ー宿泊費が高い。今はまだ、奨学金をもらっているため参加できるが、もしもらえなくなれば、参加費が高い大会(オリエン自体)には参加しない。だから、自由化賛成。

経済的に厳しい人が数人いる。

②自分の大学で起こりうる問題点

- ー交通に関して、会場まで行けるか？最寄りまで行けるか？
- ー車はあるが、駐車場は？

③自分の大学で有利にはたらく点

- ー関東で開かれる大会なら、宿泊の必要性がなくなる。日光や矢板ならば二時間で行ける。

その他

- ー宿の自由化は、運営者の負担の軽減につながる。
- ー参加者の増大につながるかは不明。
- ー宿代がへっても交通費が増えるので、そんなに変わらないかもしれない。

相模女子大学

・アンケートフォーマット

①自由化に賛成 or 反対

8人中 賛成 0 反対 8

②自分の大学で起こりうる問題点

- ・探すのに手間がかかる
- ・いい宿は他の大学に押さえられてしまう
- ・学連がまとめるのは大変ではないか

③自分の大学で有利にはたらく点

- ・もしかしたら安い宿を見つけられるかもしれない
- ・自分で選べるため、いい宿に泊まれる

★早稲田大学 → 賛成2 反対1

問題

- ・人数が多くて宿が確保できない
- ・人数の確定が遅れて宿が取れなくなる
- ・人数の確定をしないで宿を確保し、確定後の人数が予約時より少なくて、キャンセル料が発生する
- ・人数の確定をしないで宿を確保し、確定後の人数が予約時より多すぎて、何人が別の宿を急遽探すことに。しかも直前すぎてなかなか見つからない
- ・人数の確定を急がなければならず、早くに予定を入れるのを嫌って参加者が減る
- ・渉外の負担が大きくなる
- ・競技に適さない料理が出るのでは？
- ・もしバスストップの駅に近い宿がとれなかった場合や駅から遠く離れた場所に

宿自由化アンケートまとめ

しかし宿がとれなかった場合、駅まで大量のレンタが必要となり余計にお金が必要になる可能性やレンタの置き場に困る可能性がある

利点

- ・宿代が安い
- ・その割に質が高い
- ・人数の確定を急がなければならず、早くに予定を決めるため、参加者が増える
- ・参加費が減って助かる

その他

・今回の宿自由化はインカレの参加者増加を狙ったものであるとされる。しかしインカレにそこまで熱心でない大学では宿の確保が面倒に感じる可能性もあり、結果として参加者が減るという可能性も少しではあるがあると思われる

OLK

賛成 0 人／反対 5 人＋実践大学

- ・賛成：・宿代が安くなる
 - ・少人数クラブは自分たちで宿を確保できる＋参加費が安くなる →人がたくさん集まるかも
- ・反対：・OLK はかなり人数が多いので、自力で宿を確保するのが困難。
- ・少なくともサークル内のインカレへの参加申し込みを早めなければならない。
- ・宿確保だけでなく、自力での宿→会場輸送も困難
- ・自由化すると、宿→会場の輸送も自力になって、会場周辺の駐車場の確保やテレイン内舗装道への立ち入りなどの問題が発生する

⇒特定の駅→会場という形式のバス輸送にすれば、宿の自由化をしてもバス輸送は可能

・上のような不利をうける多人数クラブの割合が多すぎる（大木さんいわく東北 MG・OLK・名梶・京都で全体の半分以上）

・意見：・インカレ〇か月前までに各大学・クラブ単位で、日本旅行による宿の斡旋の必要の有無を伝える。不必要な場合は参加費を下げる。＋大会会場行きのバス輸送は日本旅行に頼む。

・宿輸送など運営面を優先しつつ、出来る限り柔軟に認める。その場合①インカレ参加費と宿泊費を分ける。②申し込みまでに選手村やバスストップの情報公表することが必要。バスストップなどの情報からまず自力で探してみて、だめだったら日本旅行に斡旋を頼むという形が出来れば最高。

⇒このように申込人数が上下する形を日本旅行が OK するかどうかは謎。インカレロングのように「定員何名」とされ、万バスストップ近くに宿を確保できない大学が生まれる可能性があるなら好ましくない。春インカレは朝が早いから公共交通機関は辛い。

- ・テレインに応じて毎回自由化の可否を判断する仕組みもありかも。

日本女子大学 → 賛成 1 反対 2

問題

- ・早稲田や医科大と合わせるため確保が難しそう。渉外に負担がかかる
- ・自由化にすると、宿探しが負担になる・面倒くさい・全員が同じ宿でなくなるかも

また、宿の自由化に伴って会場に向かうバスの配置がどうなるのか？バスもなくなったら交通の便が困る

利点

- ・参加費が高いのは致命的。

宿自由化アンケートまとめ

- ・OBさん伝いで安くていい宿見つけられるかも
- ・宿代が安くなる可能性がある・クオリティーの高い宿に泊まれる可能性もある

その他

- ・バスは最寄り駅から良いと思います。

慶応、相女、横市

自由化に賛成は10人中0人です。

自由化のメリットは特に考えられなくて、

デメリットは

予約がめんどくさい

予約できない可能性がある

交通などの公平性が疑問

東京工業大学

①自由化に賛成 or 反対

多数の部員が賛成という意見でした。

他大学では幹旋も欲しいという意見が多いとのことですが、東工大としては幹旋なしの完全な自由化という意見です。

理由としては、もし一定数の幹旋があってもそれはおそらく会場に近いなど便利なところから押さえられていくと予想されるので、

結局便利でない宿にするか手数料を払う宿にするかを選択することになってしまうからです。

②自分の大学で起こりうる問題点

問題点は宿を予約する係の部員の負担が増えるということがありますが、その負担を考慮しても自由化はすべきであると思います。

③自分の大学で有利にはたらく点

他の大学と比べて宿が不公平である、と感じていた部員が何人かいたので、その不公平感が解消できるということがあります。

そして、会場が大学から近い場合には宿に泊まらなくてもよくなるのでは？という意見も出ました。

例えば2008年度のみドル・リレーは神奈川県で行われましたが、東京都からなら近いのでわざわざ泊まるのはめんどくさい、お金がかかるという意見が当時あったので、宿泊しないという選択肢があれば部内で参加者も増えると思います。

農工大

①自由化に関して、農工オリエンテーリング部は、別にしなくてもよいという意見が多めでした。

②自由化した場合、宿を探すのが面倒くさいという意見が多数でした

③とくにありませんでした

千葉大学

①部内ではほぼ全員がどちらかと言えば賛成でした。

②自分の大学で起こりうる問題点

自己責任ではあるが出てくる食事が少ない可能性がある（環境の問題）

会場と宿がかなり離れて、移動の時間が長くなるかもしれない

③自分の大学で有利にはたらく点

安く宿が取れて、参加者が増えるかもしれない

予約をOBの方と一緒に取れるので煩わしい手続きが減る。

この他には要望として、

宿自由化アンケートまとめ

近くの宿をリスト化して紹介して欲しい。（どんなホテルがあるか知りたい）
という要望がでました。

◎北信越学連

金沢大学

①15/17 が賛成

②高価な宿しかとれない可能性がある。会場から遠い宿しかない場合もある。

③宿泊代を抑えられることにより参加者が増える可能性。

◎東海学連

名古屋大学

賛成(16/17)

問題点

- ・早くから宿を確保する必要がある
- ・全員の宿を取れない可能性がある
- ・渉外の手間が増える
- ・素泊まりだと食事を自分たちで取る必要がある

よい点

- ・岐阜などの近隣地では宿泊しなくてよい

その他の意見

- ・会場までの交通手段を早めに連絡が必要
- ・場所、時期によって宿の確保の難しさが異なる
- ・来る人は高くても来る
- ・斡旋は欲しいけど強制はよくない
- ・自由化には賛成だが、斡旋は欲しい

椋山女学院大学

反対 (3/12)

問題点

渉外の負担が大きい

宿の確保が大変

まとまって宿を取るのが難しい

宿によってはコンディションに差が出る

運営者と同じ宿になる可能性が出てくる

静岡大学

①自由化に賛成 or 反対(12 人/20 人中 が賛成 1 人/20 人中 が反対)

②自分の大学で起こりうる問題点

宿を取るのは、渉外の仕事のため、渉外の負担がすごい

早めにとらないと一般のお客様が予約をいれてしまい、宿がなくなるかもしれないバスストップが遠かった場合、協議前のメンタル的あまり良くない

静大はよほどの理由がない限り、インカレについては基本全員参加なため、参加者を増やすという目的への貢献はできない

他大学についてですが

人数の少ない大学が先に大きな宿を取ってしまった場合、大きな大学の止まる宿がなくなるのでは？

③自分の大学で有利にはたらく点

宿自由化アンケートまとめ

人数少ないから、大規模な大学に比べれば宿が取りやすい日本旅行高すぎて困るから、費用は安くなるとおもう

◎関西学連

立命館大学

反対 (5/15)

問題点

- ・宿の予約を忘れてしまう。会場までの交通手段が分からない
- ・宿を探す手間が増える

よい点

- ・いい宿に泊まることできる

京都大学

賛成 (10/13)

問題点

オフィシャルの負担増

輸送、確保の心配

よい点

安い宿、値段にあった宿が取れる

都合似合った宿が取れる

関西の他大学と同じ宿にできる

京都女子大学

①自由化に賛成 or 反対 (3 / 5 人中賛成) 2 人未回答

②自分の大学で起こりうる問題点

宿の予約が遅くなれば、会場から遠い宿になってしまうかもしれない。

交通の便のよい宿は他大学と争奪戦になりそう。

③自分の大学で有利にはたらく点

自分の好きなところに泊れる可能性がある。

(例えば、風呂やトイレがきれいなところ)

奈良女子大

宿の自由化に対する意見といたしましては、

<否定的意見>

- ・宿がばらけることにより、会場までの交通の不安
- ・宿を探すことの手間

<肯定的意見>

- ・より安価な宿に泊まれる